

経験の中で見えてきた地方議員

議員になって約2年半、これまで外から見ていた議会を実際に経験してどうであったか。同じ時期、同じ時間を議員として経験してきた5人の今期初当選議員が「今後の議会」について語りあった一部をピックアップして紹介します。

報酬、定数の考察につながる議会のあるべき姿。5人の議員が経験の中で見えてきた地方議員の現状からみなさんと一緒に考えていきたいと思います。

議員になる前と現在、議員活動のイメージは？

小玉 議員になる前は、年4回の定例会への出席しかイメージできていませんでした。当時は福祉協会活動、民生委員など法人内業務以外の活動も相当していましたので、そちらをある程度整理することで問題なくこなせると考えていました。しかし、実際議員になると稼働量の多さに驚いたのが正直なところ。あまり議員活動を理解していなかったと痛感しました。

鈴井 私は仕事との両立はできないだろうと思っていました。農業者で経営を任されている者が議員をやっているということがこれまでなかつ

た。農業者で議員になっている方は後継者がいるとか、組織がしっかりしている方なので、いずれ自分は仕事を整理する時が来るだろうと思っていました。それが今なんです、こんなに早く来るとは思わなかった(笑)。活動量は前議員の平澤さんが車で行き来する姿を見ていたので、イメージしていたつもりでしたが、いざ自分になってみるとこんなに忙しいとは思いませんでした。

杉本 議会だよりなどは目にしていましたが、お二人が言うようにこんなに忙しいとは思っていませんでした。議員になる前はよくお店に来てくれるお客さんに「議員の定数を減らして報酬を上げてあげれば良い」と言っていました。実際の忙しさを体験してみると、あの時は分から



鈴井議員



小玉議員

ず勝手なことを言っていたと反省します。議員になりたてで何も分からないときよりも少し分かってきた今の方が、ますます忙しくなってきたと感じます。

進藤 私は政党と前議員の樋坂さんが支部活動の日程調整をするときに、スケジュールの状況や忙しさを見ていたのである程度イメージはできていましたが、それより私が候補者になることの方が想定外でした(笑)。

白石 若いころから選挙や政治に興味がありました。メディアで見る政党政治と地方政治は180度異なることを議員になって感じました。自分の親戚にも地方議員経験者がいて身近で見えていましたが、なってみるとまた全然イメージが違っていました。

た。また、昔と今では議員の活動も大きく変わってきています。昔は自分の地域に道路を持つてくるとか橋を架けるとかいかにか地域に予算を持つてくるのが議員の仕事でした。

経験とともに議員活動に費やす時間は増えたか？

小玉 経験とともに日程をこなす忙しさから、課題ややるべきことが見えてくるので、そのことに時間を割くようになりました。今回の決算審査の際も予算審査時の資料を見ながら質問しますが、そこにメモしている1年半前の質問は非常に薄い質問だと感じました。それだけ経験によって視点や考えることも変わってき



杉本議員